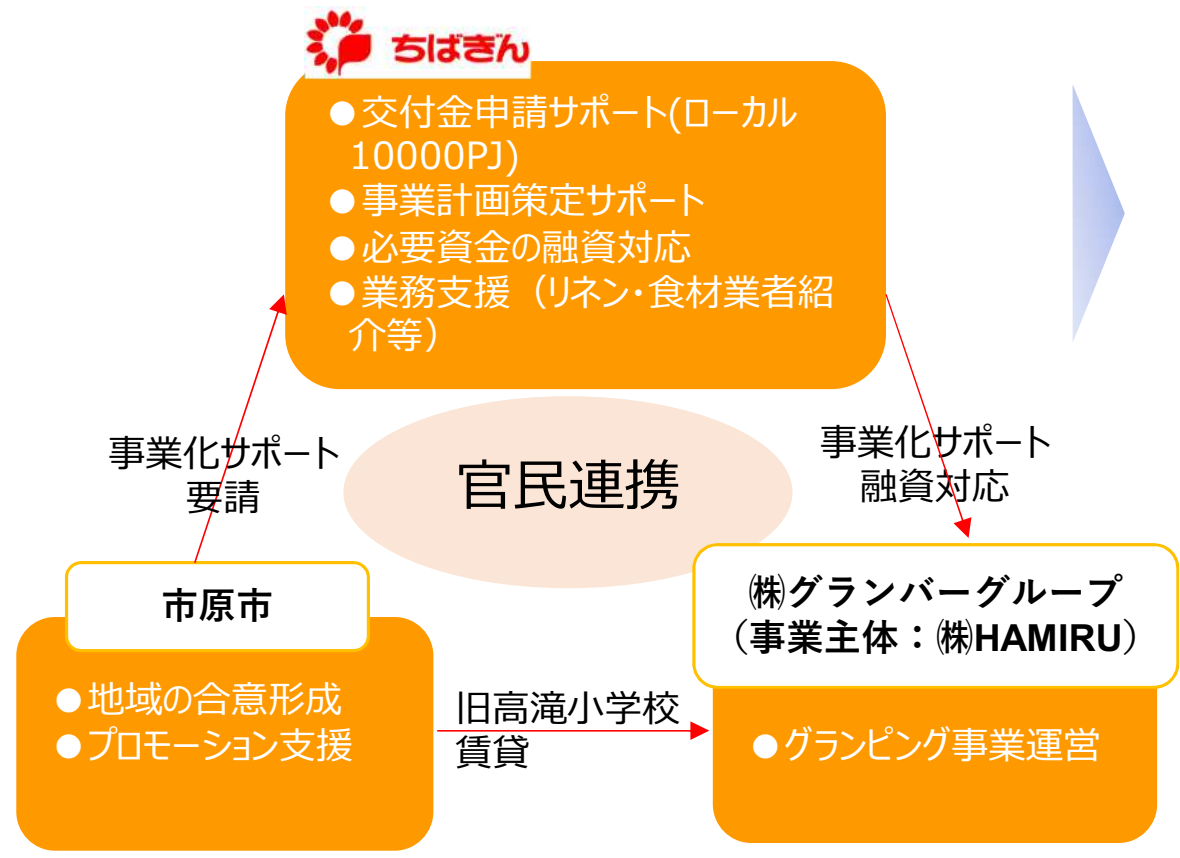


●高滝湖グランピングリゾートの事業支援

- ◇市原市の旧高滝小学校の利活用に係る公募型プロポーザルにおいて、(株)グランバーグループが優先交渉権者に選定。その後、コロナウイルス感染拡大による本業業績の低迷から、当社は一時は事業化を断念したものの、その後市原市長から当行に対して、当事業の実現に係るサポート要請があった。
- ◇上記要請を受け、当行から当社に対して、当事業に利用可能な総務省「地域経済循環創造事業交付金(ローカル10000プロジェクト)」を紹介し、申請手続きをサポート。交付金25百万円が採択され、事業化の運びとなった。
- ◇交付金申請支援にあたっては当行が伴走支援。官民が連携し地方創生が具現化した案件となった。

【事業スキーム】



【取組意義・成果】

- 地方創生
 - ・市原市への「宿泊型」観光入込客数の増加 (当市での年間宿泊者数303千人、本件見込8千人)
 - ・地域資源の活用・地域雇用の拡大
- 当行の支援内容
 - ・本事業への融資対応 (50百万円・無担保・無保証)
 - ・本事業以外の融資対応
 - ・交付金申請・事業計画策定等の伴走支援

【金融目線でのポイント】

- 市原市の全面的な協力体制
- コロナ禍にあつて複数の課題を抱えるなか事業性を評価し対応
 - ・本業である製菓業への新型コロナの大きな影響
 - ・観光事業に対する大型融資対応
 - ・無担保・無保証での融資対応